



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月7日

上場会社名 三菱マテリアル株式会社

上場取引所 東

コード番号 5711 URL <https://www.mmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 執行役社長

(氏名) 田中 徹也

問合せ先責任者 (役職名) IR室長

(氏名) 織田 慎介

TEL 03-5252-5290

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	431,402	16.0	2,641	—	143	—	4,050	—
2025年3月期第1四半期	513,701	41.6	12,810	237.9	18,627	166.8	20,954	326.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 11,110百万円 (—%) 2025年3月期第1四半期 32,225百万円 (53.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	31.00	—
2025年3月期第1四半期	160.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,359,017	674,876	28.0
2025年3月期	2,375,345	693,276	28.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 659,736百万円 2025年3月期 677,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,870,000	4.7	10,000	73.1	33,000	45.2	20,000	41.3	153.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	131,489,535 株	2025年3月期	131,489,535 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2026年3月期1Q	825,662 株	2025年3月期	830,439 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	130,660,070 株	2025年3月期1Q	130,637,514 株
------------	---------------	------------	---------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等につきましては、P4「1.経営成績等の概況」の「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2025年8月7日(木)に機関投資家向け四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算補足説明資料につきましては、四半期決算発表と同時にTDnet及び当社ホームページで開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

①当期業績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、関税政策をはじめとする米国の政策動向の影響等により不透明感が広がるなかで、景気を持ち直しは緩やかになり、一部の地域においては景気回復に足踏みがみられました。

日本経済は、緩やかな回復基調が継続しているものの、物価上昇が継続するなかで個人消費マインドの弱含み等、不透明感もみられました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、自動車関連および半導体関連の需要は、回復の兆しは見られるものの依然として低調に推移しているほか、為替水準の円高基調、銅価格の下落や買鉱条件の悪化による影響がありました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間は、金属事業、高機能製品、再生可能エネルギー事業において、前年同期と比べて売上高及び営業利益が減少しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間は、連結売上高は4,314億2百万円（前年同期比16.0%減）、連結営業損失は26億41百万円（前年同期は128億10百万円の利益）、連結経常損失は1億43百万円（前年同期は186億27百万円の利益）となりました。また、前年同期に計上した持分変動利益の計上がなくなったことなどから、親会社株主に帰属する四半期純損失は40億50百万円（前年同期は209億54百万円の利益）となりました。

②セグメントの概況

(金属事業)

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（増減率）
売上高	3,900	2,887	△1,012（△26.0%）
営業利益又は営業損失（△）	88	△68	△156（－%）
経常利益又は経常損失（△）	121	△54	△176（－%）

金属事業は、為替が円高基調で推移した影響に加えて、買鉱条件の悪化や直島製錬所における定期炉修後の生産立ち上げの遅れなどにより、前年同期と比べて、売上高及び営業利益は減少しました。経常利益は、持分法による投資損益が改善したものの、営業利益が減少したことに加えて、為替差損を計上したことなどから、減少しました。

(高機能製品)

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（増減率）
売上高	1,323	1,301	△22（△1.7%）
営業利益	23	1	△21（△92.8%）
経常利益又は経常損失（△）	20	△1	△22（－%）

高機能製品は、銅加工事業において、販売数量は増加したものの、銅価格の下落や為替が円高基調で推移した影響がありました。また、電子材料事業において、半導体関連製品の一部の需要は緩やかな回復基調が継続しているものの、シール製品の販売が減少しました。

以上により、売上高は前年同期並みとなったものの、営業利益は減少しました。経常利益は、営業利益が減少したことなどから、減少しました。

(加工事業)

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（増減率）
売上高	381	529	148 (38.9%)
営業利益	29	30	1 (4.2%)
経常利益	34	23	△11 (△33.3%)

加工事業は、2024年12月にエイチ・シー・スタルク・ホールディング社を連結子会社化したことにより、前年同期と比べて売上高は増加したものの、主要製品である超硬製品において、自動車向けの需要が低調であったことや原材料等のコストが上昇したことにより、営業利益は前年同期並みとなりました。経常利益は、為替差損が発生したことなどから、減少しました。

(再生可能エネルギー事業)

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（増減率）
売上高	23	13	△9 (△40.4%)
営業利益	9	3	△6 (△62.3%)
経常利益	12	1	△11 (△91.7%)

再生可能エネルギー事業は、落雷による設備損傷により、安比地熱株式会社安比地熱発電所が操業を停止したことから、前年同期と比べて、売上高及び営業利益は減少しました。経常利益は、営業利益が減少したことに加えて、持分法による投資利益が減少したことから、減少しました。

(その他の事業)

(単位：億円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減（増減率）
売上高	350	344	△6 (△1.7%)
営業利益	6	5	△0 (△12.6%)
経常利益	40	38	△1 (△3.9%)

その他の事業は、合算で、売上高、営業利益及び経常利益は前年同期並みとなりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2兆3,590億円となり、前連結会計年度末比163億円減少しました。これは、当第1四半期連結会計期間に流動資産の「その他」に含まれる保管金地金が減少したことなどによるものであります。

負債の部は1兆6,841億円となり、前連結会計年度末比20億円増加しました。これは、当第1四半期連結会計期間に預り金地金が増加したことなどによるものであります。

当社グループは、キャッシュマネジメントシステムの導入等によるグループ各社における余剰資金の一元管理を図り、資金効率の向上に努めております。この一環として、一部の海外子会社を対象としたグローバルキャッシュマネジメントシステム（ノーショナルプーリング）を導入しており、グローバルベースでの更なる資金効率向上にも取り組んでおります。なお、当第1四半期連結会計期間末のノーショナルプーリングにおける預入額534億円を現金及び預金、借入額443億円を短期借入金に含めて表示しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績は、為替及び金属価格等の変動要因の影響を大きく受けますが、2026年3月期通期の連結業績予想は、当第1四半期連結累計期間における実績及び今後の事業環境の見通し等を考慮し、前回（2025年5月14日）公表値から変更しておりません。

（注）上記は、発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向等を前提としたものであり、今後の様々な要因等により、予想と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	91,605	131,435
受取手形	23,309	23,225
売掛金	171,045	155,037
商品及び製品	151,718	154,052
仕掛品	141,312	157,339
原材料及び貯蔵品	190,399	200,693
貸付け金地金	463,727	470,213
その他	231,718	173,000
貸倒引当金	△530	△523
流動資産合計	1,464,306	1,464,474
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	154,495	153,456
土地（純額）	88,428	88,391
その他（純額）	195,519	195,382
有形固定資産合計	438,443	437,230
無形固定資産		
のれん	32,823	33,408
その他	20,294	20,132
無形固定資産合計	53,117	53,540
投資その他の資産		
投資有価証券	310,772	295,992
その他	108,584	107,715
貸倒引当金	△766	△766
投資その他の資産合計	418,590	402,941
固定資産合計	910,151	893,712
繰延資産		
開業費	887	830
繰延資産合計	887	830
資産合計	2,375,345	2,359,017

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,426	92,729
短期借入金	308,345	317,843
1年内償還予定の社債	—	20,000
コマーシャル・ペーパー	—	20,000
未払法人税等	4,396	3,199
引当金	12,692	7,889
預り金地金	773,036	796,487
その他	99,435	84,730
流動負債合計	1,297,333	1,342,879
固定負債		
社債	100,000	80,000
長期借入金	184,753	164,548
環境対策引当金	14,120	12,613
その他の引当金	951	944
退職給付に係る負債	41,208	39,742
その他	43,701	43,412
固定負債合計	384,735	341,261
負債合計	1,682,069	1,684,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,457	119,457
資本剰余金	81,745	81,745
利益剰余金	379,339	368,771
自己株式	△2,828	△2,816
株主資本合計	577,714	567,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,894	9,361
繰延ヘッジ損益	972	174
土地再評価差額金	15,670	15,646
為替換算調整勘定	57,698	49,220
退職給付に係る調整累計額	17,300	18,175
その他の包括利益累計額合計	99,535	92,577
非支配株主持分	16,026	15,140
純資産合計	693,276	674,876
負債純資産合計	2,375,345	2,359,017

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	513,701	431,402
売上原価	465,117	401,448
売上総利益	48,583	29,954
販売費及び一般管理費	35,773	32,595
営業利益又は営業損失(△)	12,810	△2,641
営業外収益		
受取利息	1,103	859
受取配当金	1,032	2,408
持分法による投資利益	4,520	4,213
固定資産賃貸料	940	994
為替差益	3,652	—
その他	591	553
営業外収益合計	11,841	9,029
営業外費用		
支払利息	2,914	2,368
鉱山残務整理費用	955	1,081
その他	2,155	3,080
営業外費用合計	6,024	6,531
経常利益又は経常損失(△)	18,627	△143
特別利益		
固定資産売却益	15	13
持分変動利益	7,581	—
投資有価証券売却益	1,367	—
その他	140	—
特別利益合計	9,105	13
特別損失		
特別退職金	—	1,279
関係会社清算損	29	31
訴訟関連費用	86	0
その他	18	42
特別損失合計	134	1,353
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	27,598	△1,484
法人税等	6,084	2,623
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,513	△4,107
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	558	△57
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	20,954	△4,050

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	21,513	△4,107
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	340
繰延ヘッジ損益	△578	△660
為替換算調整勘定	5,092	△2,361
退職給付に係る調整額	3	1,032
持分法適用会社に対する持分相当額	6,164	△5,353
その他の包括利益合計	10,712	△7,002
四半期包括利益	32,225	△11,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,319	△10,983
非支配株主に係る四半期包括利益	906	△126

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他の事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金属事業	高機能製品	加工事業	再生可能エネルギー事業				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	319,030	127,925	36,852	2,315	27,578	513,701	—	513,701
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	70,985	4,452	1,288	0	7,520	84,246	△84,246	—
計	390,015	132,377	38,140	2,316	35,098	597,948	△84,246	513,701
セグメント利益	12,191	2,076	3,467	1,257	4,021	23,015	△4,388	18,627

(注) 1. その他の事業には、セメント関連、エンジニアリング関連等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4,388百万円には、セグメント間取引消去△1,255百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,132百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、基礎的試験研究費及び金融収支であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他の事業	計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	金属事業	高機能製品	加工事業	再生可能エネルギー事業				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	226,427	125,089	52,007	1,380	26,497	431,402	—	431,402
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	62,371	5,082	978	—	7,998	76,430	△76,430	—
計	288,798	130,171	52,985	1,380	34,496	507,833	△76,430	431,402
セグメント利益又は損失(△)	△5,431	△156	2,313	104	3,863	692	△836	△143

(注) 1. その他の事業には、セメント関連、エンジニアリング関連等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△836百万円には、セグメント間取引消去1,508百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△2,344百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費、基礎的試験研究費及び金融収支であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	12,803百万円	11,062百万円
のれんの償却額	449	447